

# 広報 なつどまり

<発行元>  
 社会福祉法人  
 青森県すこやか福祉事業団  
 障害者総合福祉センター  
 「なつどまり」  
 青森県東津軽郡平内町  
 大字小豆沢字茂浦沢38番地  
 TEL 017-755-4001  
 FAX 017-755-4919  
<http://www.natudomari.jp/>



みなで楽しむため毎年実施しています。  
 当日は、朝から強めの雨が降り、天候が危ぶまれましたが、時間が経つにつれ晴天がのぞきはじめ、皆さんの願いが叶い予定通り屋外での実施となりました。今回の「夏まつり」は、発想を変え新しいものに挑戦いたしました。まずは、開催場所です。昨年までは旧館や体育館周辺を利用しての開催でしたが、夏の時期の暑さ対策が可能な新館を使つての開催に変更いたしました。初めての試みでしたが、「楽しかった」「大変良かった」との感想が聞かれていました。  
 また、出店については、従来は全て業者をお願いしておりましたが、「かき氷」「ポップコーン」「綿あめ」「水ヨーヨー」を職員とボランティアで販売いたしました。これも大変好評でした。  
 新しい形での開催で課題や至らない点も多少ありましたが、ボランティアの皆さんはじめ、多くの方々にご協力いただき無事終了することができました。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。



## 第三十八回夏まつり

しらかば寮 千葉 盛

障害者総合福祉センターなつどまり  
 「夏まつり」は、利用者・保護者・地域の方々が交流を深め、夏のひと時を

## 地域生活支援課



### 一泊旅行・ホット音楽祭



地域生活支援課 倉内 亨  
 9月10日、グループホームの十和田方面一泊旅行を行いました。

一日目は上北農産加工協同組合見学、森のホテルで洋食ランチに舌鼓をうち、十和田湖では遊覧船で美しい景色を満喫し、青森屋にて温泉で一汗流し、バイキングではお腹いっぱいでもう食べられないという位に美味しい料理に大変満足した様子でした。二日目は三沢市の航空科学館で乗り物などを楽しみ、イオン下田で買物など、多少のトラブルはありましたが、二日間の楽しい旅となりました。  
 9月26日には「あおもりホット音楽祭」が開催され、県内各地から17名の利用者さんが参加された中、我がグループホームからも2名がエントリーし、持ち前の歌唱力で観客を魅了し、盛大の内に音楽祭を終えることが出来ました。  
 今後も利用者さんが笑顔で楽しめる企画を計画していきたいと思えます。



＜苦情解決＞  
 平成27年度 4月～8月 苦情相談件数（5件）  
 主な苦情内容  
 ・利用者間で言葉の暴力を受けた  
 ・利用者同士で言い合いをしているのが見苦しいのでやめてほしい  
 ・他の利用者に頭にお茶をかけられたり、コップで頭を叩かれた  
 第三者委員へ苦情申し立てし、的確なアドバイスをもらう事により相談者自身も納得し、その後の生活も安定してまいりました。  
 また、施設長との話し合いの場を設けて、できることは直ちに改善し理解を得ました。

＜行事＞  
 11月15日 面会日・研究発表会（共通）  
 17日 ティータイム（さつき）  
 29日 たのしみっこ（しらかば）  
 12月6日 利用者忘年会（しらかば）  
 13日 たのしみっこ（しらかば）  
 17日 ティータイム（さつき）  
 20日 クリスマス会（さつき）  
 20日 クリスマス会（しらかば）  
 26日 冬季一時帰省（共通）  
 1月3日 正月三（しらかば）  
 9日 正月三（しらかば）  
 17日 雪見会（しらかば）  
 31日 節分（しらかば）  
 ※その他、週末開所日においては、ミニ行事企画し実施しています。  
 ※利用者の希望により旅行を計画しています。



# さつき寮



好のねぶた日和となりました。今年度の福祉ねぶたから、参加施設ごとに提燈を作成して跳ねることとなり、利用者みなさんでアイデアを出し合った結果、イメージキャラクターの『しいたけ野郎』を題材とすることに作成し参加しました。

ねぶたの衣装を身にまとい、ヤマト運輸さんの元気な掛け声に合わせて「ラッセラーラッセラー」と声を張り上げ、元気に跳人を堪能してました。利用者の皆さんが最後まで夏の風物詩「ねぶた祭り」の雰囲気を感じてに味わっている様子が印象的でした。



さつき寮 沖本 加奈子  
8月4日、当日は晴れやかでしたが、夜間は涼しくなり絶

## 福祉ねぶた

8月18日、19日にかけての盛岡旅行では、利用者さん10名、職員3名での賑やかな旅行となり、主な行き先として盛岡動物公園、酒蔵「あさ開」、小岩井農場へ行きました。盛岡動物公園では、ウサギとヒヨコを抱っこする体験などが、皆さん、小動物との関わりに緊張しながらも「かわいい」と優しくなる姿が印象的でした。宿泊先の旅館では、旅の疲れを癒すように露天風呂を満喫し、何より夕食のバイキングでは豪華な料理を目の前にして、皆さん「ここの馬車の体験やおいしいソフトクリームを食べ、大草原の中でまったりとした時間を楽しんでいます。」

参加された利用者さんからは「また行きたい！」との声が多く聞かれ、大切な思い出となったようです。

8月18日、19日にかけての盛岡旅行では、利用者さん10名、職員3名での賑やかな旅行となり、主な行き先として盛岡動物公園、酒蔵「あさ開」、小岩井農場へ行きました。盛岡動物公園では、ウサギとヒヨコを抱っこする体験などが、皆さん、小動物との関わりに緊張しながらも「かわいい」と優しくなる姿が印象的でした。宿泊先の旅館では、旅の疲れを癒すように露天風呂を満喫し、何より夕食のバイキングでは豪華な料理を目の前にして、皆さん「ここの馬車の体験やおいしいソフトクリームを食べ、大草原の中でまったりとした時間を楽しんでいます。」



さつき寮 澤田 晴美  
今年度も、利用者旅行を5回計画しており、7月に函館旅行、8月には盛岡旅行がすでに決行されました。

## 利用者一泊旅行



来年ももっと練習してメダルを獲得したいと早くも来年の出場を目指している利用者さんもあり、是非来年にはメダルを獲得できるように期待しています。選手の皆さんお疲れさまでした。



さつき寮 工藤 慎也  
8月30日、9月5日に行われた青森県障害者スポーツ大会に参加してきました。陸上競技やフライングディスク、ボウリングにそれぞれ2つを獲得することができました。エンターティメントの選手の利用者さんは、大会の一ヶ月以上前から自主練習をがんばった成果が表れ、大変喜んでいました。また惜しくもメダル獲得はなりませんでしたが、出場された利用者さんは最後まで諦めずに全力を尽くしていた姿はとて素晴らしいです。

## 障害者スポーツ大会

# しらかば寮



## 長寿を祝う会

9月6日、外は晴天、お祝いムードも高まる中、長寿を祝う会を行いました。例年では、長寿の方が多い二課でしか長寿を祝う会を行っていなかったのですが、利用者さんの高齢化も進み、今年度から初めて一課の方でも長寿を祝う会を行うこととなりました。

一課の中で60歳以上の利用者さんは計9名おり、高齢化の波を感じます。長寿の方には所長から記念品のお菓子を贈呈され、もらった利用者さんから笑顔が溢れていました。

職員の出し物として、「どじょうすくい」と「二人羽織」を披露しました。一緒にどじょうすくいに参加する利用者さんや二人羽織でケーキみまみれになりながら見事食べきった利用者さんの姿が印象的でした。

これからも職員一同、利用者さんに幸多かれと長寿を願っております。



しらかば寮 舛谷 秀明  
今年度も外出や買い物を通して心身リフレッシュや気分転換を図り、職員と利用者さんのコミュニケーションを深めることを目的として外出を実施しました。

今年度も外出や買い物を通して心身リフレッシュや気分転換を図り、職員と利用者さんのコミュニケーションを深めることを目的として外出を実施しました。

利用者さんの状態や外出の目的に合わせて近くの夜越山公園を散策したり、ラ・セラやジャスコで昼食を摂りながら買い物をするなど、利用者さんがそれぞれの楽しみ方で外出を満喫してました。

施設の外に出て普段と環境が変わり季節の移り変わりを感じることで、なかなか見せないような表情になったり笑顔が多くなりました。また、普段の生活では味わえないようなものを食べたたりし、おおいに刺激を受けているようです。今後も買い物外出を通し利用者が潤いのある生活を送れるように支援していきたいです。

今年度も外出や買い物を通して心身リフレッシュや気分転換を図り、職員と利用者さんのコミュニケーションを深めることを目的として外出を実施しました。

## 買い物外出

